

経済産業省推進資格



## 2023年7月度

【ネットワーク促進部】

<受託事業に関する取り組み>

★採択を受けた「令和5年度内閣府沖縄型産業中核人材育成事業・事業者のDXを見据えた、デジタル化推進人材育成+講師育成プログラム」は、7月7日に講師育成プログラム（第1回）がスタートいたしました。今年度は講師育成コース6名、8月4日からの人材育成コース33名と定員を超える受講者に集まっていたいただきました。募集時に感じたことは、“DXとDXに向けたデジタル化への意識が高い”前向きな事業者が多いことです。（山川担当）

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★経済産業省等が定めた「技術情報管理認証制度（TICS）」の認証取得希望企業への専門家派遣事業で専門家ITCの派遣を開始しています。また最近、自動車メーカー各社では全ての取引先企業にセキュリティチェックの要請を行い、自動車工業会(部品工業会)でそのチェックシートの集計結果を公表しています。

[https://www.jama.or.jp/operation/it/cyb\\_sec/cyb\\_sec\\_supply\\_chain.html#document](https://www.jama.or.jp/operation/it/cyb_sec/cyb_sec_supply_chain.html#document)

このように大手企業と繋がるサプライチェーン全体のセキュリティレベルアップの要請はますます強さを増しており、ITCの主な支援先である中小企業においてもセキュリティ対策強化は避けて通れない状況となっています。当協会は、認証機関の日本金型工業会および日本金属プレス工業協会と審査業務等の委託契約を締結し、認証取得を希望する企業への指導助言及び審査を担い、自動車関連産業を始め全国の中小企業のセキュリティ対策のレベルアップ支援を進めてまいります。（松下担当）

★ITCA よりご案内していたデジタル庁「デジタル推進委員」は3月末の締め切り後もたくさんのお問い合わせをいただき、事業終了（令和6年3月末）まで毎月募集（1日～20日）を受け付けることになりました。7月は12名の応募があり、承認されると累計238名となります。（山川、石井担当）

#### <自治体関連取り組み>

★自治体ビジネスWGは7月10日に第7回WGを開催し、2回目の自治体ビジネス基礎研修の開催が決定しました（8月28日）。また本格的なOJTトレーニー募集を開始し、7月現在5案件でトレーニーの選定が進んでおり、次月8月にはOJTが開始される予定です。現在もOJT案件となる自治体を増やしていこうとしており、2回目の自治体ビジネス基礎研修以降に、基礎研修受講者、かつOJT希望者を対象に順次公募を行っていきます。（山川担当）

★ITCAが長野県で5年前から取り組んでいるIoT導入実践研修が今年も実施されます。これで長野県全域を網羅することになりました。第1回（10月30日）及び2回目（10月31日）は、より実践的なIoT導入事例を研修で学び、3回目からは地元の企業を視察し、具体的な提案書を作成しプレゼンする内容となっています。（松田担当）

#### <ビジネスマッチング>

★全国クラウド実践大賞2023の企業事例を募集中です。クラウド実践大賞実行委員会の一員として弊協会も協力をしている“全国クラウド実践大賞2023”が8月14日（月）まで企業事例を募集しています。応募いただいた企業には、評価結果に応じたロゴマークが提供され、クラウドサービスを活用した生産性向上・経営効率化の取り組みを振り返り、PRするチャンスになります。ぜひ積極にご応募ください。（山川担当）

★新潟県地方銀行である第四北越フィナンシャルグループが中心となって設立した地域商社である”（株）ブリッジにいがた”では、同県事業である「DX推進意識改革支援業務」を3年連続で受託することとなりました。本事業は金融機関社員や商工団体の経営指導員等の支援者を育成する目的であり、その実施にあたり同社からITCAに対して好事例支援者の紹介依頼がありました。今後実施内容の詳細が確定次第調整予定となります。（松田担当）

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★中小企業共通 EDI 標準 ver.4.1\_r1 を 8 月 1 日に公開いたしました。これは 5 月に公開した「標準 ver.4.1\_r0」のマイナーバージョンアップであり、国連 CEFACT に申請中の追加情報項目が共通辞書 23A に登録されたことに対応しました。標準 ver.4.1\_r1 は以下からダウンロードいただけます。なお、新仕様による認証公募は 8 月にスタートします。

<https://www.edi.itc.or.jp/edi-ver-4-1>

★つなぐ IT 推進協議会（つなぐ IT 推進委員会改め）の第 1 回委員会を 7 月 6 日に開催しました。

「推進協議会への改定に伴う新運営方針」

①これまでの ITC 協会内部の活動から、外部団体との連携と普及活動へ組織運営を拡張する

・新たに全国中小企業団体中央会から委員を派遣していただくことになった

②この新運営方針に基づき「普及企画部会」を新設

・ユーザー団体、IT ベンダー団体、支援者団体の委員が共通 EDI の普及推進に向けて、協力と役割分担を協議する場として運営

③外部の標準化団体との連携強化

・これまでの国連 CEFACT 日本委員会との連携に加えて、新しく XBRL Japan と連携する

★今年度第 1 回目の EDI 推進サポート研修の受講受付を開始しました。インボイス制度・改正電帳法本格的施行が目前に迫り、受発注デジタル化のニーズが急速に高まっております。今、ITC の皆さんの力が求められています。詳細・お申込みは以下からお願いします。

開催日：10 月 5 日（木）オンライン形式

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/edi2023.html>

### 【研修制度デザイン部】

★ケース研修の申込者数は7月末で406名となり、前年同時期比較で+15名です。現在受付中のコースも残すところ約10コースほどとなりますが、前年を上回るお申し込みをいただけるよう引き続き取り組んでまいります。また、11月からの第2期ケース研修に向けての準備にも取り掛かっています。より多くの方にお申し込み頂けるよう工夫してまいります。

★ITC試験関連では、2023年度第1期試験（第50回）を実施中です。申込期間は9月7日まで、受験期間は9月11日までを予定しています。台風などの影響で受験に支障がある時には、CBTS社と柔軟な対応をしておりますのでご相談ください。詳細はこちらの資格取得サイトにてご確認ください。

<https://itc-shikaku.itc.or.jp/exam/>

また、専門スキル特別制度対象資格に新たに追加された「DX検定」「DXビジネス検定」について、ITC向けに受検特典のご案内をいたしました。

★フォローアップ研修では、今年度あらたにご用意した2講座を開催することができ、以下のとおり好評でした。今年度下期も開催予定ですのでご注目ください。

#### 『c9.IT経営実現のためのDX』

アンケートでは、「実務的な内容かつ対面研修というのが非常に有意義と感じました。オンライン研修は確かに便利ですが、顔を見て、表情から感情を読み取りながら対話をしていくという重要性を再認識しました。」とのお声をいただいております。

#### 『d22.中小企業におけるDX実践講座』

アンケートでは、「ケース研修時に「経営戦略策定」から「IT戦略策定」の流れに違和感を感じたまま自分を納得させていましたが、先生のお話を聞いて解消することができました。」とのお声をいただいております。

★ITCA 研修では、7月「インボイス・電子インボイス・電子帳簿保存法の動向」をテーマに ITCA セミナーを開催いたしました。インボイス制度が10月にスタートすることになっているためか、セミナー後の質問も普段より多く、大変盛り上がりました。今後も、時代に沿ったセミナーテーマを企画・準備していこうと思います。

★DX 推進で活躍する ITC をより多く輩出することを目的とした「DX 認定サポート制度」の運用を開始しました。皆さんの登録をお待ちしております。詳細は協会 HP のお知らせをご参照ください。

[https://www.itc.or.jp/news/dx\\_4.html](https://www.itc.or.jp/news/dx_4.html)

#### 【コミュニティデザイン部】

★7月度の資格認定者は36名と前年同月の94名から大幅減となりました。今年から試験が年3回から2回開催に戻り、実施時期がずれたためですが、その分9月が昨年度よりも増加すると予測しています。なお累計では356名と前年同月より約50名の増加となっています。

★11月17日（金）18日（土）に開催する ITC カンファレンスの申込を7月24日に開始いたしました。今回は「DX 成功の鍵は IT コーディネータにあり」をテーマに、DX 推進に向けて優れた知見を発表されている講師をお招きしています。また昨年に引き続き、経営者と ITC がパートナーシップ良く DX 推進態勢を構築し、経済産業省の DX 認定に応募した取組みに対しては、「DX 認定部門」として経営者と ITC をともに表彰いたします。更に今回は新たに「実績表彰部門」を設けて、自治体や複数の企業を支援し成果を上げた ITC、自社内を DX 推進し成果を上げた企業内 ITC、顧客の DX 支援で成果を上げた企業内 ITC、届出組織のテーマ研究なども対象として表彰いたします。締切りは8月31日でまだ間に合いますので、奮ってのご応募をお待ちしています。

ITC カンファレンスの詳細はこちらから

<https://www.itcc.itc.or.jp/>

ITCA 表彰の応募はこちらから

[https://www.itc.or.jp/itc\\_conf/award.html](https://www.itc.or.jp/itc_conf/award.html)